

UNION NEWS

東海旅客鉄道労働組合

E-mail sodan@jrtu.or.jp
東京本部 〒108-0075 東京都港区港町2-1-65 (03)6718-1251
JR東海品川ビルB棟3F
名古屋本部 〒453-0002 名古屋市中村区名駅1-1-13 (052)586-3127

JR東海ユニオン

発行人 尾内 裕昭 / 編集人 宮崎 勝典

<https://www.jrtu.jp>



「基本協約」改訂交渉スタート!!

8月17日、申第2号「基本協約改訂並びに職場諸要求に関する申し入れ」に基づき、第1回団体交渉を行い、今期の「基本協約」改訂交渉がスタートした。JR東海ユニオンは、これまでの労使交渉によって、組合員の想いに応える多くの成果を生み出してきた。昨年の「基本協約」改訂交渉においては、「出生休暇の新設及び結婚休暇の付与日数等の変更」「配偶者帯同休職の新設」「育児等に関する取扱いの変更」等、協約等の改訂にて新たな働き方に向けた一歩とな

多くの成果を得た。また、「帰省交通費の特例措置拡充」「非常呼出手当の支給対象拡大」「新幹線指定席利用の拡大(試行)」「在宅勤務制度の変更」「フレックスタイム制の変更」等の多くの成果を確認した。一方で、これですべての課題が改善したわけではない。あくまでも通過点であると強く認識しており、この間、「全職場絶対対話行動」においてあげられた多くの意見から明らかになった諸課題や改善が必要な事柄について、引き続き労使協議を通じて実現に向けて取り組む

9月中旬の回答引き出しに向け、全力で団体交渉に臨みます！
引き続き徹布・徹FAXを通じた、組織一体となった取り組みをお願いします！

第2回地本・総支部拡大代表者会議開催

8月9日、JRゲートタワーカンファレンスにおいて、第2回地本・総支部拡大代表者会議を開催した。本会議の目的は、第32回定期大会にて機関決定した2023年度運動方針に基づいて、中央本部が提起する具体的な取組(2023年度重点的な取組)について各地本・総支部の代表者が一堂に会し、意思統一を図ることである。総勢59名の役員が参集し、活発な意見交換がなされた。中央本部からは、「UNION FUTURE ↓2027」の運動方針に基づき、安全、組織運営・強

化、レク、広報、出向組合員対応、教育、連帯、総務事業、労使協議・交渉、政治、財政などにまつわる課題認識を踏まえた具体的な取組を提起した。とりわけ、「全職場絶対対話行動」について、この間、地本・総支部が主体的に対面開催にて取り組んだ実感として「メリットが多くある」という共通認識を再確認したうえで、あらためて原則対面にて実施していく方針を力強くかつ丁寧に訴えた。各地本・総支部の代表者から計30件の質疑がなされ、中央本部の取組が補強する意見交換が行われ

た。あわせて、「基本協約」改訂交渉、36協定に関する団体交渉に活用していく意思統一を図られた。今後は、本会議に基づいて各地本にて代表者会議が開催され、さらに具体的な活動に、各担当が主体的に議論し、更なる意思統一を図る。引き続き、全組合員・役員が丸となって頑張ろう！



「第30回賃金実態等調査」を実施

「賃金実態等調査」は、春季生活闘争をはじめ「UNION FUTURE ⇒2027」の具現化に向けた取り組みにおいて、労使協議を行う上での貴重なデータとして活用しています。そのため、全組合員の皆さんを対象に、100%集約へ向けたご協力をお願いします。

全組合員対象、9月分の明細について記入してください！
(9月25日支給分:明細は9月19日頃に配信されます！)

給与明細が電子化されていますが、皆さん、普段から閲覧していますか？

・企業コード
・ログインID
・パスワード } が必要です！

ログイン画面URL

事前にご自身で確認してみましょう!!

今年は【仕事と介護を両立するための制度拡充】を目的に、介護に関する調査項目を追加しました!!



交渉のようす



新幹線地方本部からの激励